

平成20年度病害虫発生予報第1号(4月予報)

＜お知らせ＞ トマト黄化葉巻病の防除に関するお知らせがあります(9頁参照)。

今月のトピックス

<http://www3.pref.okinawa.jp/site/view/cateview.jsp?cateid=119>

アリモドキゾウムシ(かんしょ)

学名 : *Cylas formicarius*

雄 成 虫 体長 約7mm



幼 虫



食害されたサツマイモ塊根



食入されたサツマイモ茎



生態と被害

アリモドキゾウムシは沖縄本島で1903年に発生が確認され、現在では県内全域に分布している。成虫の体長は約7mmで、触覚で雌雄の区別ができ、雄の触角の先端は細長く棒状で、雌では楕円形である。サツマイモ、エンサイ、ノアサガオ、ゲンバイヒルガオなど、ヒルガオ科の植物に寄生する。本種に食害されたサツマイモは、特有の臭いと苦味を持ち食用にならない。本種の発生地域からは、植物防疫法によりヒルガオ科植物の持ち出しが規制されている。

☆ 予報の見方 ☆

- 1) 発生予察情報は、前月の調査に基づき発生程度が「並」以上の病害虫を中心に掲載しています。「やや少」以下の病害虫については通常掲載していません。
- 2) 「発生程度」は平年との比較を示しています。そのため、毎年その月で高い数値が続いた場合には、その月の「発生程度」は密度が高くても「並」として発表されます。前月との多少の比較はグラフを参考にしてください。